

市町村合併に関する  
新市将来構想住民アンケート

報 告 書

平成14年12月  
川西薩地区任意合併協議会

# 【 目 次 】

<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的.....	2
2 調査の方法.....	2
(1) 調査対象	
(2) 調査方法	
(3) 調査の実施時期	
(4) 調査票の回収結果	
3 回答者の属性.....	3
<b>調査結果の概要</b> .....	<b>7</b>
1 現在お住まいの市町村の暮らしについて .....	8
(1) お住まいの市町村の住み良さについて	
(2) 今後の居留意向について	
(3) 現在お住まいの地域の生活環境について	
2 新市のまちづくりのあり方について .....	12
(1) 将来にわたってまちを発展させていくための方向について	
(2) 新市の産業振興のあり方について	
(3) 新市の教育や地域文化のあり方について	
(4) 新市における地域活動への参加や地域社会のあり方について	

# 調査の概要

## 1 調査の目的

川西薩地区 2 市 4 町 4 村（川内市、串木野市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甌村、下甌村、鹿島村）における合併後の新市将来構想の策定にあたり、現在及び合併後のまちづくりに対する住民の意向を把握し、その結果を構想策定の参考として活用すること。

## 2 調査の方法

### (1) 調査対象

この調査は、川西薩地区 2 市 4 町 4 村にお住まいの方を対象に、住民基本台帳をもとに、各市町村の人口に応じて5,600世帯を無作為に抽出し、5,450世帯を調査対象としました。

市町村別の調査対象世帯数

市町村	世帯数	市町村	世帯数
川内市	3,100	祁答院町	190
串木野市	1,100	里村	70
樋脇町	330	上甌村	100
入来町	270	下甌村	
東郷町	250	鹿島村	40
		合計	5,450

### (2) 調査方法

郵送法

### (3) 調査の実施時期

平成14年11月25日（月）～12月6日（金）

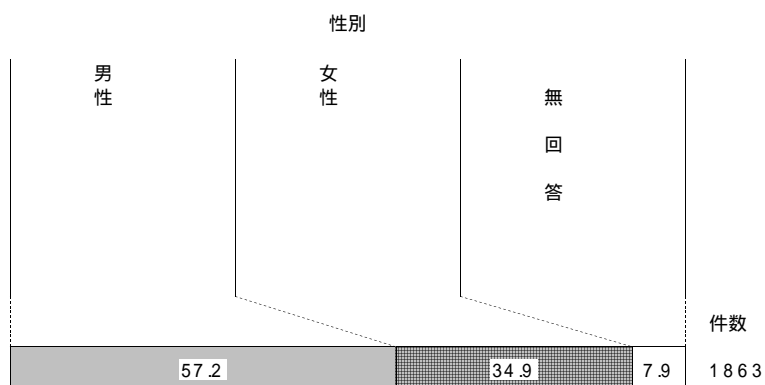
### (4) 調査票の回収結果

有効回収数 1,863件（回収率 34.2%）

### 3 回答者の属性

#### 【性別】

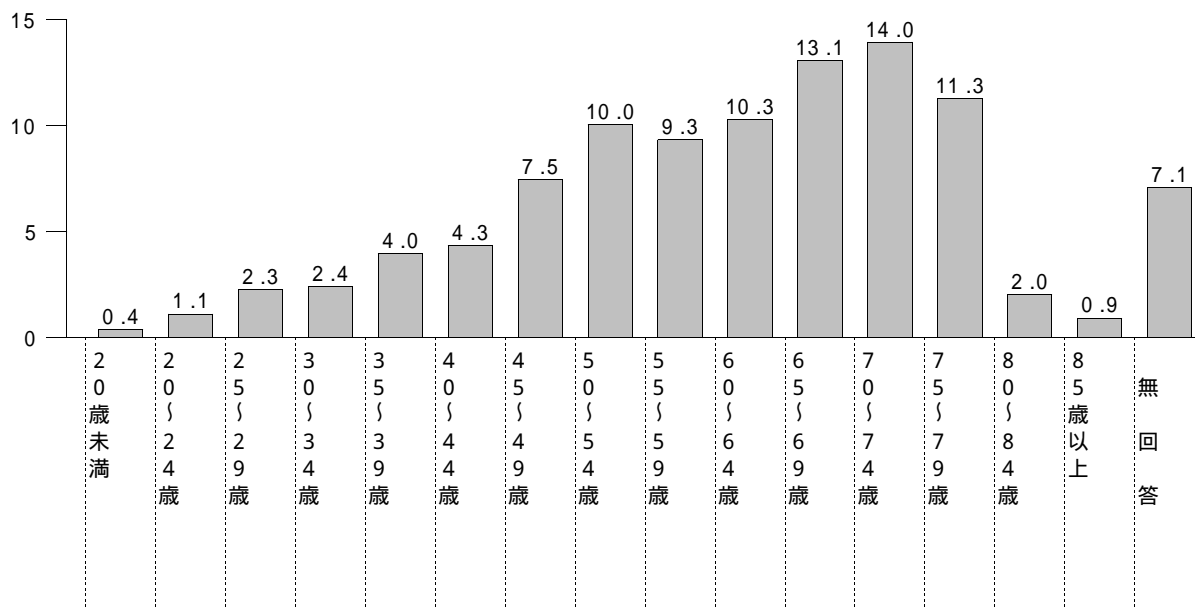
サンプル数	男性	女性	無回答
1863	1065	651	147
100	57.2	34.9	7.9



#### 【年齢別】

サンプル数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答
1863	7	63	119	220	361	436	470	55	132
100	0.4	3.4	6.4	11.8	19.4	23.4	25.2	3	7.1

年齢別  
件数=1863

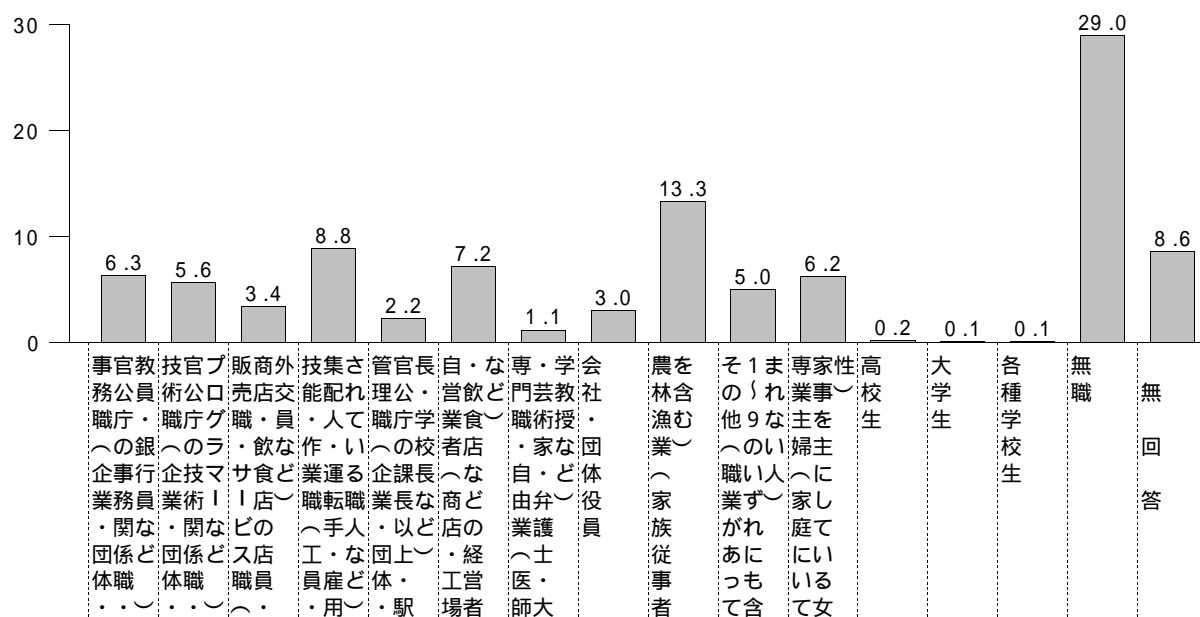


【 職業別 】

サンプル数	教員・銀行員など 公務員事務関係職 事務職（企業・団体）	技術職（企業・団体） 官公庁の技術関係職 プログラマーなど	販売職・サービス職 （商店・飲食店の店員・外交員など）	集配人・運転手・雇 用されている職人など	技能・作業職（工員・ 長・学校長など）	官公庁の課長以上・ 管理職（企業・団体・ 駅）	自営業者（商店・工 場・飲食店などの経 営者など）	師・芸術家・弁護士・ 大学教授など	専門職・自由業（医 師）	会社・団体役員
1863 100	117 6.3	105 5.6	63 3.4	164 8.8	41 2.2	134 7.2	21 1.1	56 3		

農林漁業（家族従事者 を含む）	その他（職業があつて 19のいずれにも含 まれない人）	性） 家事を主にしている女 性）	専業主婦（家庭にいて 家事を主にしている女 性）	高校生	大学生	各種学校生	無職	無回答
247 13.3	94 5	116 6.2	3 0.2	1 0.1	1 0.1	540 29	160 8.6	

職業別  
件数=1863

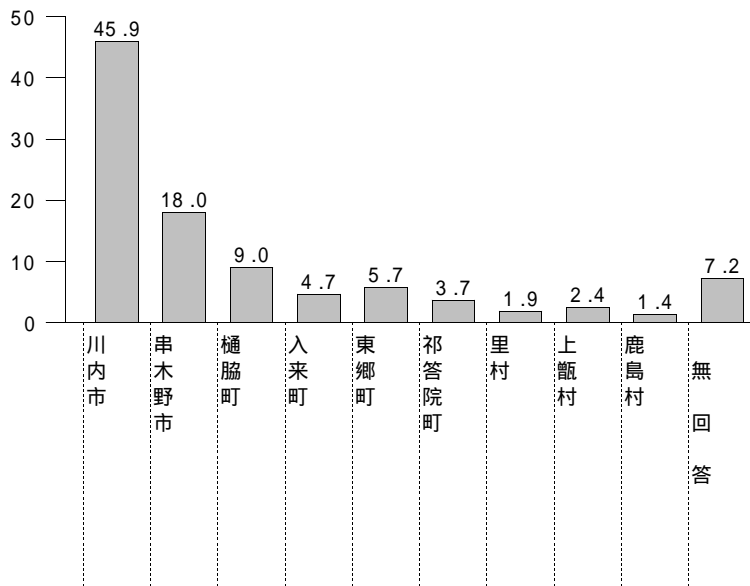


【 居住地域別 】

サンプル数	川内市	串木野市	樋脇町	入来町	東郷町	祁答院町	里村	上甌村	鹿島村	無回答
1863	856	336	168	87	107	69	35	45	26	134
100	45.9	18	9	4.7	5.7	3.7	1.9	2.4	1.4	7.2

お住まいの市町村

件数=1863







## 調査結果の概要

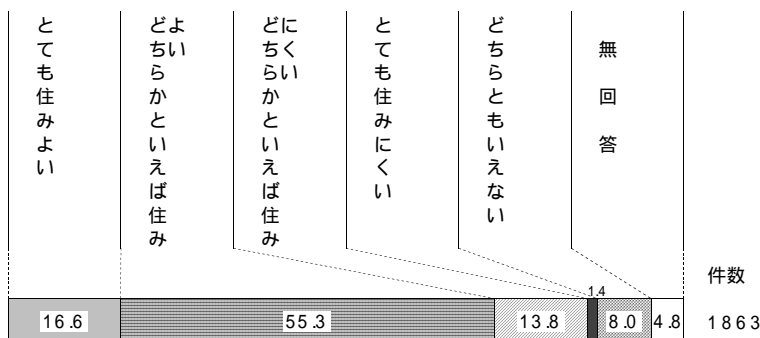
# 1 現在お住まいの市町村の暮らしについて

## (1) お住まいの市町村の住み良さについて

現在居住している市町村は、合計すると7割以上が「住みよい」。

現在居住している市町村の住みよさについては、「とても住みよい」(16.6%)と「どちらかといえば住みよい」(55.3%)を合わせると7割以上が「住みよい」と回答している。同様に「住みにくい」の回答は合わせて15.2%であり、住み良さへの満足度は高い。

問1 お住まいの市町村は住みよいと思いますか(SA)

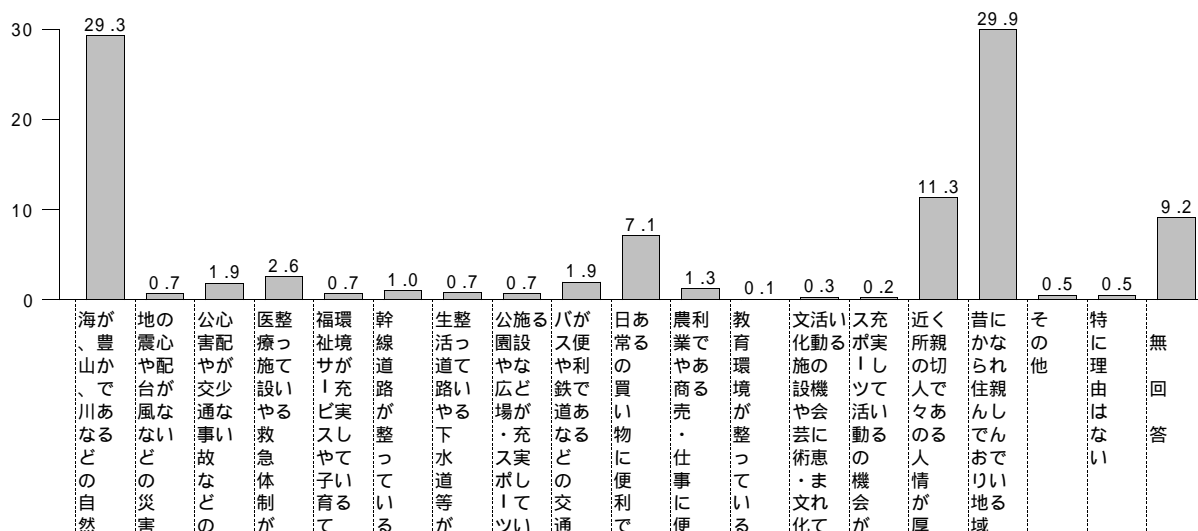


住みよいと感じる理由としては、「昔から住んでおり地域になれ親しんでいる」と「海、山、川などの自然が豊かである」ことが最も大きな理由となっており、また、「近所の人々の人情が厚く親切である」ことも比較的多くの人が共通して住みよさを感じる条件となっている。

また、住みにくいと感じる理由としては、「生活道路や下水道等の整備が遅れている」と「日常の買い物が不便である」こと、「バスや鉄道など交通の便が悪い」ことが大きな理由であり、「レジャーの場や娯楽施設が少ない」ことについても、重要性は低いが多くの人々が住みにくいと感じる理由の1つとなっている。

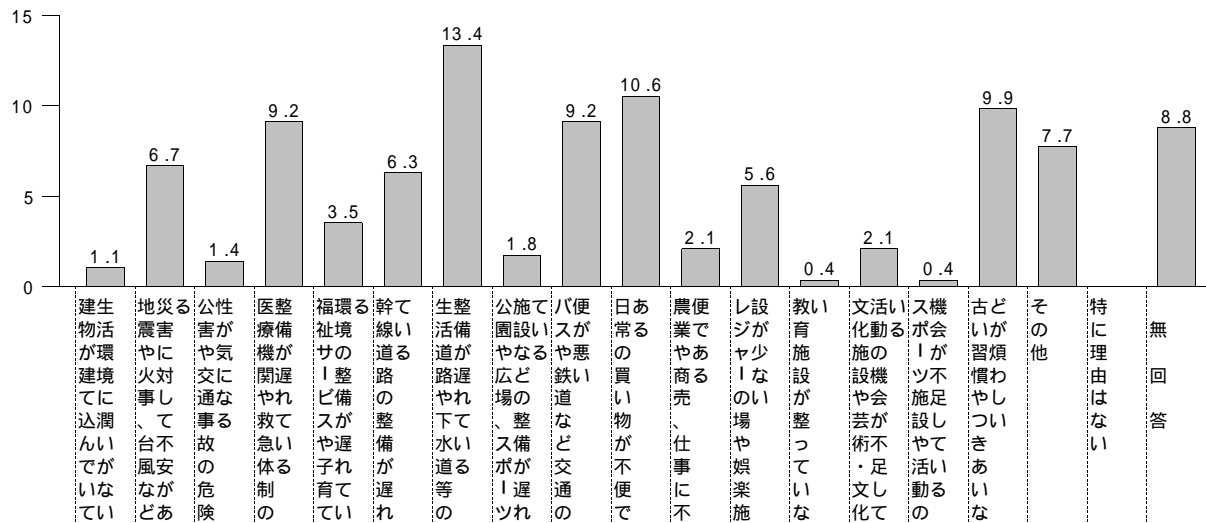
最も強く住みよいと感じる理由(SA)

件数=1340



最も強く住みにくいと感ずる理由 (SA)

件数=284

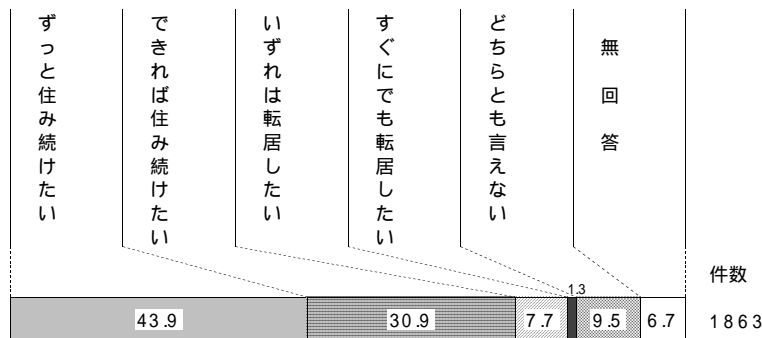


(2) 今後の居住意向について

合わせて74.8%が今後も現在の場所に「住み続けたい」。

今後の居住意向は、「ずっと住み続けたい」が43.9%で最も多く、次に「できれば住み続けたい」が30.9%を占め、「住み続けたい」との回答が合わせて74.8%を占めた。同様に「転居したい」との回答は合わせて9.0%である。

問2 これからも現在の場所に住み続けたいと思いませんか (SA)



### (3) 現在お住まいの地域の生活環境について

居住地域の生活環境については、「緑や河川などの自然の豊かさ」に最も満足を感じている。

生活環境の評価については、回答に応じて、「満足」3点、「やや満足」1点、「やや不満」-1点、「不満」-3点、「どちらとも言えない」0点を割り当て、それぞれの回答数を積算して加重平均を算出した。

それぞれの項目について、加重平均の結果をもとに次のように評価を行った。

加重平均値	評価
1.5以上 3.0以下	「満足」
0.5以上 1.5未満	「やや満足」
-0.5以上 0.5未満	「どちらとも言えない」
-1.5以上 -0.5未満	「やや不満」
-3.0以上 -1.5未満	「不満」

評価結果を分類すると次のような結果となる。

#### 【満足】

「緑や河川などの自然の豊かさ」 1.66

#### 【やや満足】

「ごみの収集体制やごみ焼却施設等の整備状況」 1.03

「小学校、中学校などの教育施設の整備状況」 0.63

「祭や地域活動を通じた近隣の人々のふれあいや地域の一体感」 0.60

#### 【やや不満】

「地域の商店や商業の状況」 -0.76

「趣味や娯楽などを楽しめる施設や場所の整備状況」 -0.86

#### 【どちらとも言えない】

その他の項目 -0.48 ~ 0.43

	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも言えない	無回答	件数	平均
緑や河川などの自然の豊かさ		43.3		36.6	5.8	3.8	1863	(1.66)
自然景観等の保存や整備状況	8.9	38.8		21.1	7.0	11.5	1863	(0.27)
地震や台風・水害などの自然災害に対する安	6.4	29.1	25.8	14.1	13.3	11.3	1863	(-0.22)
防火水槽・消火栓などの消防施設の整備状況	15.0	35.4		18.3	8.9	10.8	1863	(0.40)
交通の安全性	9.9	36.9		22.5	10.3	9.0	1863	(0.15)
騒音や振動、悪臭、水質汚濁などの公害への	14.1	31.1		22.3	11.8	8.7	1863	(0.18)
ごみの収集体制やごみ焼却施設等の整備状況	26.9	40.1		11.6	5.7	4.8	1863	(1.03)
医療施設の整備や救急医療体制	12.8	35.4		20.5	12.0	8.4	1863	(0.20)
福祉施設や福祉サービスの整備状況	10.1	35.7		18.9	7.0	16.7	1863	(0.30)
幹線道路(国道、県道)の整備状況	10.9	35.6		19.6	12.8	9.3	1863	(0.12)
生活道路(集落道や市町村道)の整備状況	10.0	31.2	23.9	19.3	5.0	10.6	1863	(-0.23)
公園や広場、スポーツを手軽に楽しめる場所	8.1	30.3	22.3	15.8	11.5	12.1	1863	(-0.17)
公営住宅・宅地の整備状況	6.8	27.8	19.0	10.1	23.4	12.9	1863	(-0.02)
側溝や排水路などの整備状況	6.7	26.9	24.6	21.7	8.9	11.1	1863	(-0.48)
バスや鉄道、船など他の地域と結ぶ公共交通	8.0	30.9	21.7	17.8	10.3	11.3	1863	(-0.23)
地域の商店や商業の状況	3.7	22.0	28.4	24.1	10.8	11.0	1863	(-0.76)
趣味や娯楽などを楽しめる施設や場所の整備	3.7	18.5	26.7	26.4	13.2	11.6	1863	(-0.86)
小学校・中学校などの教育施設の整備状況	13.6	38.4		13.8	18.7	12.2	1863	(0.63)
図書館、集会所、文化ホールなどの文化活動	12.6	36.1		17.9	9.2	13.2	1863	(0.32)
史跡・文化財などの歴史的遺産・施設等の保	9.0	32.7	18.1	5.4	22.5	12.3	1863	(0.29)
祭や地域活動を通じた近隣の人々のふれあい	15.0	39.6		15.5	5.2	13.3	1863	(0.60)
幼い子どもを育てるところとして	13.2	36.0		17.2	7.0	14.2	1863	(0.43)
青少年が学び育つところとして	9.6	35.2		20.8	7.2	14.8	1863	(0.24)
老後の生活をおくるところとして	14.6	37.0		19.1	10.3	10.4	1863	(0.34)
趣味や娯楽など、毎日の生活を楽しむところ	8.1	29.3	26.2	14.0	12.0	10.5	1863	(-0.16)

## 2 新市のまちづくりのあり方について

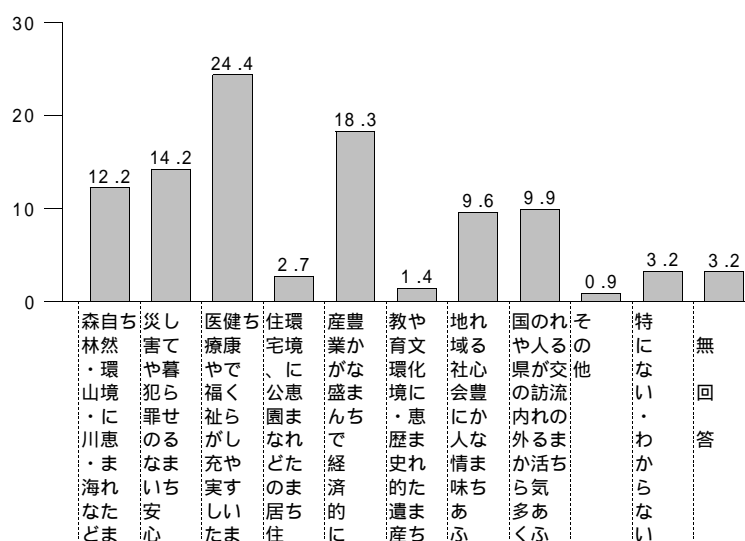
### (1) 将来にわたってまちを發展させていくための方向について

#### まちづくりの方向性（主な項目）

- 「医療や福祉が充実した健康で暮らしやすいまち」(24.4%)
- 「産業が盛んで経済的に豊かなまち」(18.3%)
- 「災害や犯罪のない安心して暮らせるまち」(14.2%)
- 「森林、山、川、海など自然環境に恵まれたまち」(12.2%)

将来にわたってまちを發展させていくための方向としては、「医療や福祉が充実した健康で暮らしやすいまち」の回答が24.4%を占めて最も多く、次いで「産業が盛んで経済的に豊かなまち」(18.3%)、「災害や犯罪のない安心して暮らせるまち」(14.2%)、「森林、山、川、海など自然環境に恵まれたまち」(12.2%)と続く。

問5 まちを發展させていくための方向（SA）  
件数=1863

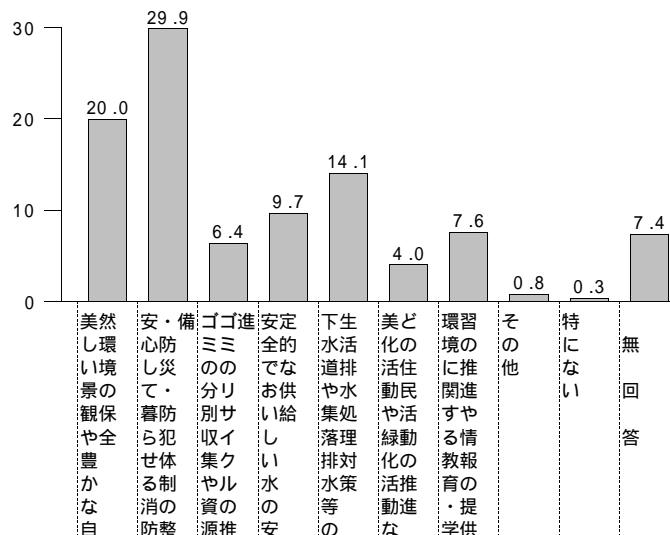


### 自然と調和したまちづくりについて大切なもの

自然環境と調和したまちづくりで大切なものは、「安心して暮らせる消防・防災・防犯体制の整備」(29.9%)

自然環境と調和したまちづくりを進める上で大切なものとしては、「安心して暮らせる消防・防災・防犯体制の整備」が29.9%を占めて最も多く、次いで「美しい景観や豊かな自然環境の保全」(20.0%)、「下水道や集落排水等の生活排水処理対策」(14.1%)と続く。

問6 自然環境との調和で最も力を入れるべき施策（SA）  
件数=1863



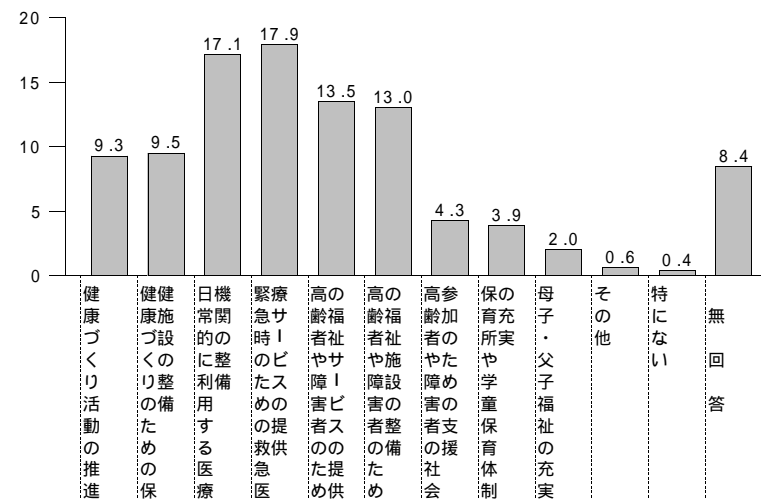
## 健康・福祉の充実に向けて大切なもの

健康・福祉の充実に向けて大切なものは、「緊急時のための救急医療サービスの提供」と「日常的に利用する医療機関の整備」。

健康・福祉の充実に向けて大切なものとしては、「緊急時のための救急医療サービスの提供」(17.9%)と「日常的に利用する医療機関の整備」(17.1%)の2項目が特に大きな割合を占めている。

また、優先度は低いが、「高齢者や障害者のための福祉サービスの提供」と「高齢者や障害者のための福祉施設の整備」も比較的多くの回答がある。

問7 健康・福祉の充実で最も力を入れるべき施策(SA)  
件数=1863

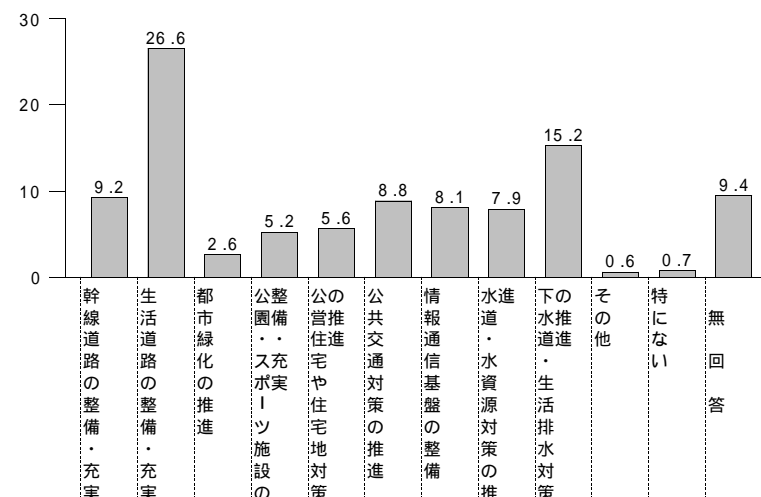


## 社会基盤の整備に向けて大切なもの

社会基盤の整備に向けて大切なものは、「生活道路の整備・充実」。

社会基盤の整備に向けて大切なものとしては、「生活道路の整備・充実」が26.6%で最も多く、次いで「下水道・生活排水対策の推進」(15.2%)、「幹線道路の整備・充実」(9.2%)の順。優先度は低いが、「水道・水資源対策の推進」と「公共交通対策の推進」も比較的回答が多い。

問8 社会基盤の充実で最も力を入れるべき施策(SA)  
件数=1863



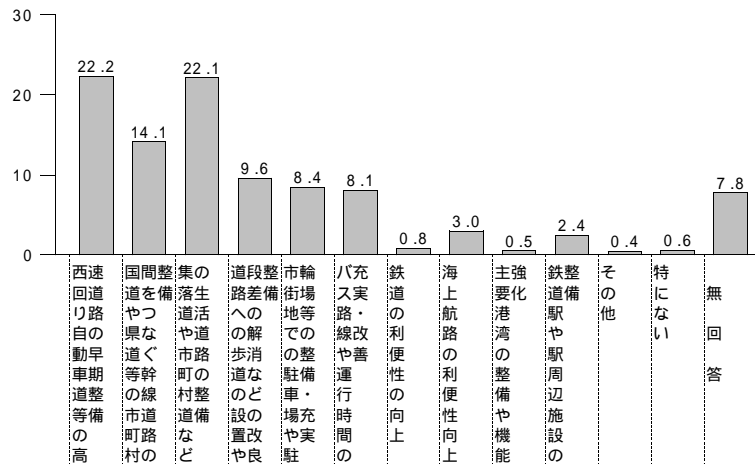
## 新市の交通体系の整備にあたって大切なもの

新市の交通体系の整備にあたって大切なものとしては、「西回り自動車道等の高速道路の早期整備」と「集落道や市町村道などの生活道路の整備」。

新市の交通体系の整備にあたって大切なものとしては、「西回り自動車道等の高速道路の早期整備」(22.2%)と「集落道や市町村道などの生活道路の整備」(22.1%)の2項目の回答が特に多く、次いで「国道や県道等の市町村間をつなぐ幹線道路の整備」(14.1%)が続く。「市街地での駐車場や駐輪場等の整備・充実」も優先度は低いが、比較的多くの人が必要性を認めている。

問9 新市の交通体系の整備で最も力を入れるべき施策(SA)

件数=1863



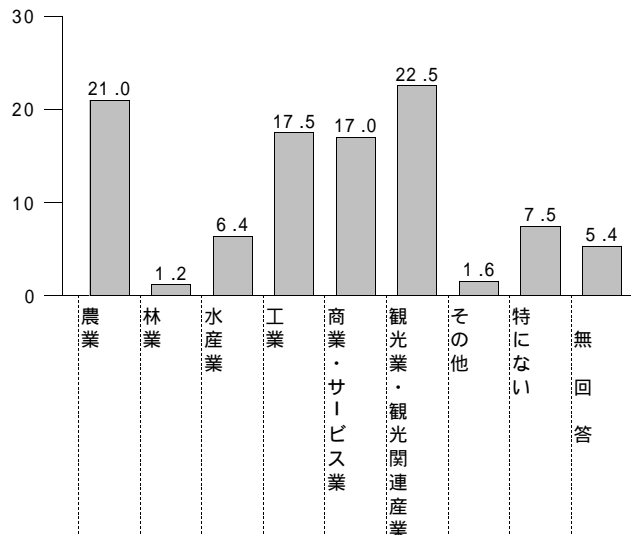
## (2) 新市の産業振興のあり方について

今後特に力を入れるべき産業分野としては、「観光業・観光関連産業」と「農業」、「工業」、「商業・サービス業」の回答が多い。

新市をもっと豊かなまちにするために力を入れるべき産業分野としては、「観光業・観光関連産業」(22.5%)と「農業」(21.0%)の2項目の回答が特に多く、次いで「工業」(17.5%)、「商業・サービス業」(17.0%)、「水産業」(6.4%)、「林業」(1.2%)と続く。

問10 新市を豊かにするために力を入れるべき産業分野(SA)

件数=1863





## 新市の農業の振興にあたって特に大切なもの

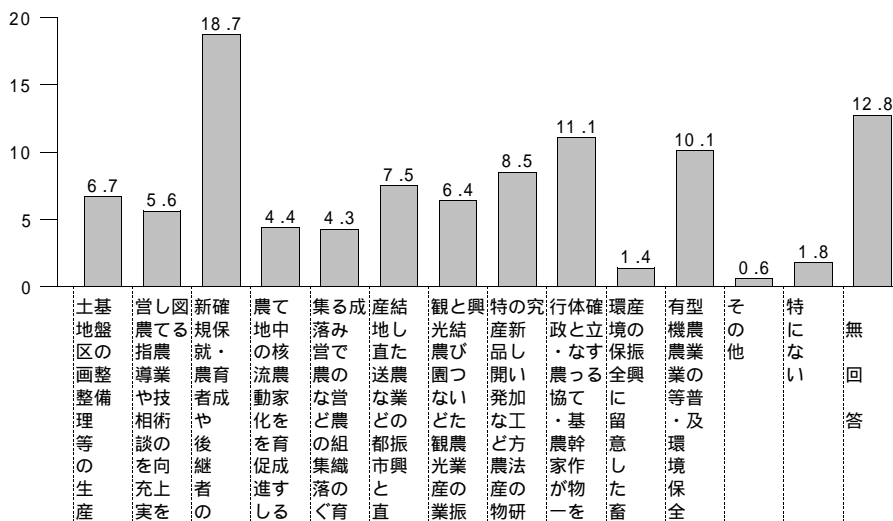
農業の振興で特に大切なものは、「新規就農者や後継者の確保・育成」。

農業の振興で特に大切なものとしては、「新規就農者や後継者の確保・育成」が18.7%で最も多く、次いで「行政、農協、農家が一体となって基幹作物を確立する」(11.1%)、「有機農業等、環境保全型農業の普及」(10.1%)と続く。

そのほか、「特産品開発など農産物の新しい加工方法の研究」や「産地直送など都市と直結した農業の振興」、「営農指導や相談を充実して農業技術の向上を図る」について3割以上の人が必要性を認めている。

問11 新市の農業振興で最も力を入れるべき施策(SA)

件数=1863



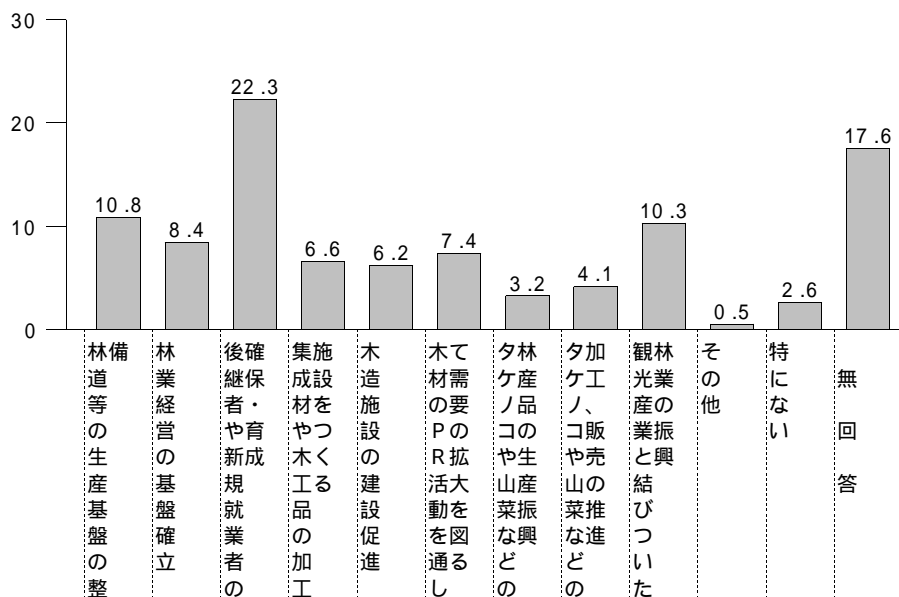
## 新市の林業の振興にあたって特に大切なもの

林業の振興で特に大切なものは、「後継者や新規就業者の確保・育成」。

林業の振興で特に大切なものとしては、「後継者や新規就業者の確保・育成」が22.3%を占めて最も多く、次いで「林道等の生産基盤の整備」(10.8%)、「観光産業と結びつけた林業の振興」(10.3%)が回答の多い項目である。また、「集成材や木工品の加工施設をつくる」も優先度は低いですが、比較的多くの回答がある。

問12 新市の林業振興で最も力を入れるべき施策（SA）

件数=1863



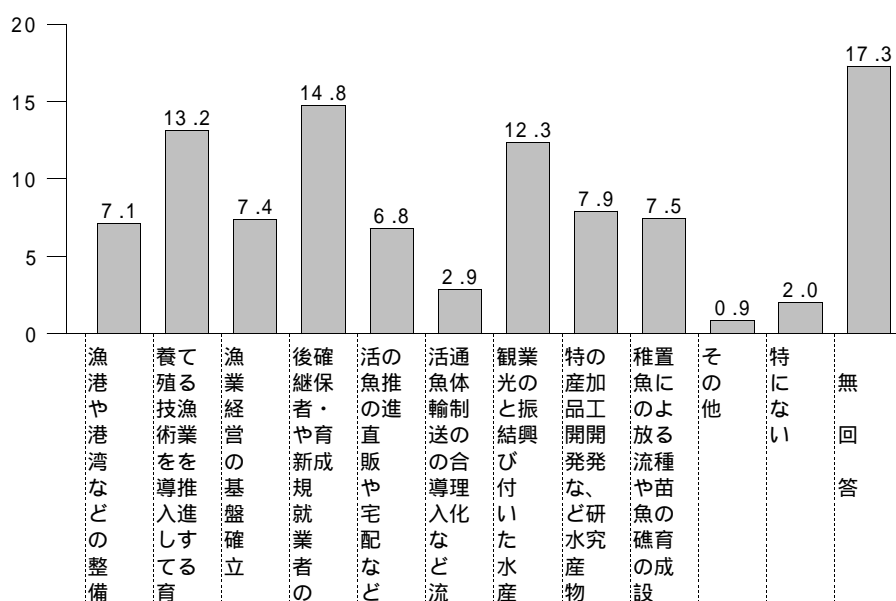
**新市の水産業の振興にあたって特に大切なもの**

水産業の振興で特に大切なものとしては、「後継者や新規就業者の確保・育成」と「養殖技術を導入して育てる漁業を推進する」、「観光と結び付いた水産業の振興」の3項目。

水産業の振興で特に大切なものとしては、「後継者や新規就業者の確保・育成」が14.8%で最も多く、次いで「養殖技術を導入して育てる漁業を推進する」(13.2%)、「観光と結び付いた水産業の振興」(12.3%)の3項目の回答が多い。

問13 新市の水産業の振興で最も力を入れるべき施策（SA）  
件数=1863

また、優先度は低い、「特産品開発など水産物の加工開発、研究」や「稚魚の放流や魚礁の設置による種苗の育成」も比較的多くの回答がある。



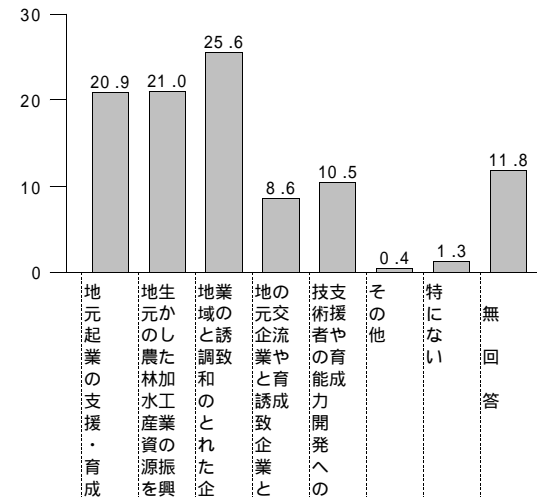
## 新市の工業の振興にあたって特に大切なもの

工業の振興で特に大切なものとしては、「地域と調和のとれた企業の誘致」と「地元の農林水産資源を生かした加工業の振興」、「地元企業の支援・育成」の3項目。

工業の振興で特に大切なものとしては、「地域と調和のとれた企業の誘致」が25.6%を占めて最も多く、次いで「地元の農林水産資源を生かした加工業の振興」(21.0%)、「地元企業の支援・育成」(20.9%)と続く。

そのほか、「技術者の能力開発への支援や育成」と「地元企業と誘致企業との交流の促進」についても比較的多くの回答がある。

問14 新市の工業の振興で最も力を入れるべき施策(SA)  
件数=1863



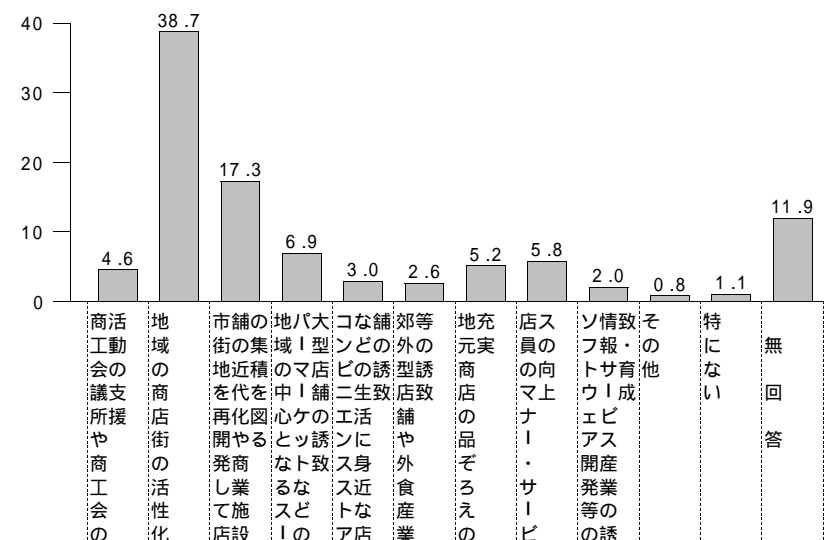
## 新市の商業やサービス業の振興にあたって特に大切なもの

商業やサービス業の振興で特に大切なものは、「地域の商店街の活性化」。

商業やサービス業の振興で特に大切なものとしては、「地域の商店街の活性化」が38.7%を占めて最も多く、次いで「市街地を再開発して店舗の近代化や商業施設の集積を図る」(17.3%)が特に大きな割合を占めている。

優先度は低いですが、「市街地を再開発して店舗の近代化や商業施設の集積を図る」や「地元商店の品ぞろえの充実」、「店員のマナー、サービスの向上」も大切なこととして回答が多い項目である。

問15 新市の商業等の振興で最も力を入れるべき施策(SA)  
件数=1863



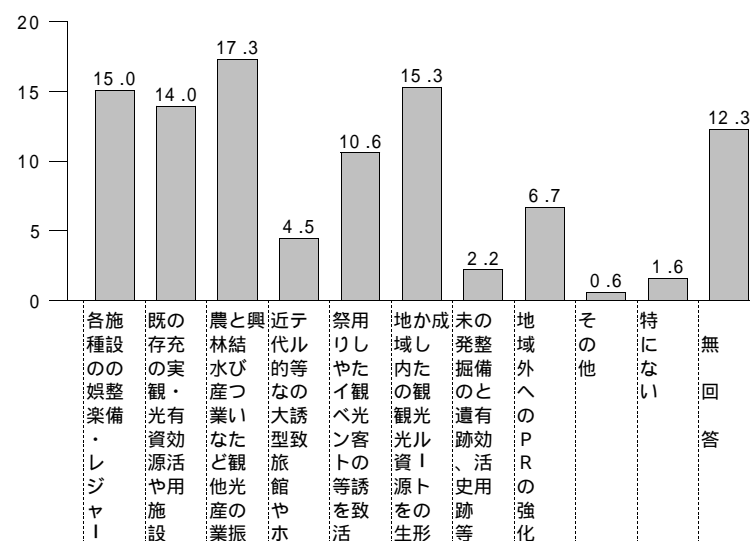
## 新市の観光及び観光関連作業の振興にあたって特に大切なもの

観光、観光関連産業の振興で特に大切なものとしては、「農林水産業など他産業と結びついた観光の振興」。

観光、観光関連産業の振興で特に大切なものとしては、「農林水産業など他産業と結びついた観光の振興」が17.3%で最も多く、次いで回答の多い順に「地域内の観光資源を生かした観光ルートの形成」(15.3%)、「各種の娯楽・レジャー施設の整備」(15.0%)、「既存の観光資源や施設の充実・有効活用」(14.0%)と続く。

また、「祭りやイベント等を活用した観光客の誘致」なども優先度は低いが、比較的多くの回答がある。

問16 新市の観光等の振興で最も力を入れるべき施策(SA)  
件数=1863



### (3) 新市の教育や地域文化のあり方について

教育や文化活動の充実に向けて大切なものとしては、「情報化や国際化などの社会環境の変化に対応できる教育の推進」と「生涯学習等の施設整備や機会の充実」。

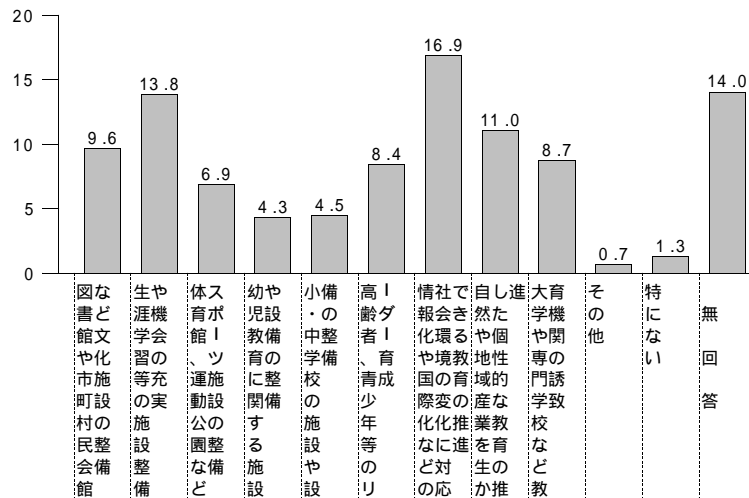
また、地域文化の振興や伝統文化の保存伝承では、「学校教育の中で郷土教育を充実すること」。

教育や文化活動の充実に向けて大切なものとしては、「情報化や国際化などの社会環境の変化に対応できる教育の推進」が16.9%で最も多く、次いで「生涯学習等の施設整備や機会の充実」(13.8%)、「自然や地域産業を生かした個性的な教育の推進」(11.0%)と続く。「図書館や市町村民会館など文化施設の整備」や「高齢者、青少年等のリーダー育成」なども比較的回答が多い。

また、地域文化の振興や伝統文化の保存伝承で大切なものとしては、「学校教育の中で郷土教育を充実すること」が17.3%を占めて最も多く、次いで「伝統文化の担い手を支援すること」(12.2%)、「伝統文化に触れる機会や施設を充実すること」(12.0%)と続く。

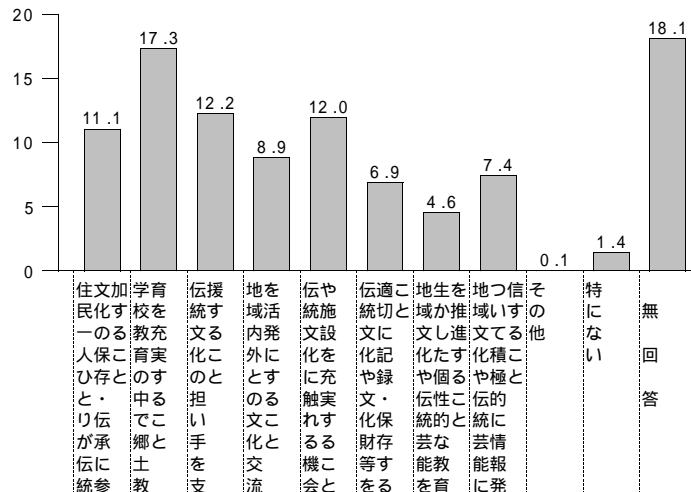
問17 新市の教育や文化活動等で最も力を入れるべき施策（SA）

件数=1863



問18 地域文化や伝統文化の振興で最も力を入れる施策（SA）

件数=1863



#### (4) 新市における地域活動への参加や地域社会のあり方について

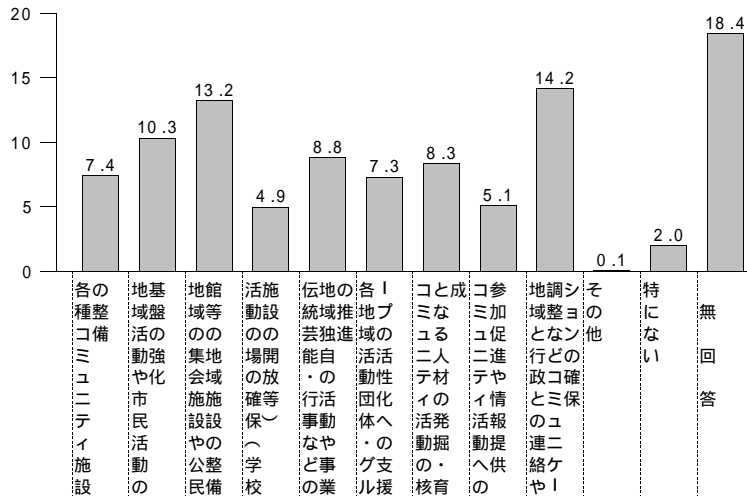
##### 新市におけるぬくもりのある地域社会づくりに向けて大切なもの

ぬくもりのある地域社会づくりに向けて大切なものとしては、「地域と行政との連絡や調整などコミュニケーションの確保」と「地域の集会施設や公民館等の地域施設の整備」

ぬくもりのある地域社会づくりに向けて大切なものとしては、「地域と行政との連絡や調整などコミュニケーションの確保」が14.2%で最も多く、次いで「地域の集会施設や公民館等の地域施設の整備」(13.2%)、「地域活動や市民活動の基盤の強化」(10.3%)と続く。また、優先度は低いが、「伝統芸能・行事などの地域独自の活動や事業の推進」も大切なこととして比較的回答が多い。

問19 新市の地域社会づくりで最も力を入れるべき施策（SA）

件数=1863



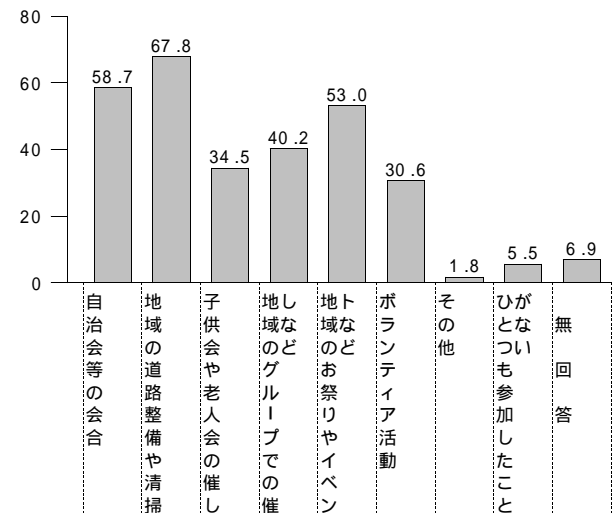
### 地域活動への参加や住民参加の意向について

居住する地域の活動には、「地域の道路整備や清掃」が7割近くで最も多く、次いで「自治会等の会合」と「地域のお祭りやイベントなど」に半数以上が参加している。また、行政への住民参加は、74.9%が「参加したい」と回答している。

問20 この一年間に参加したことがある地域活動（MA）

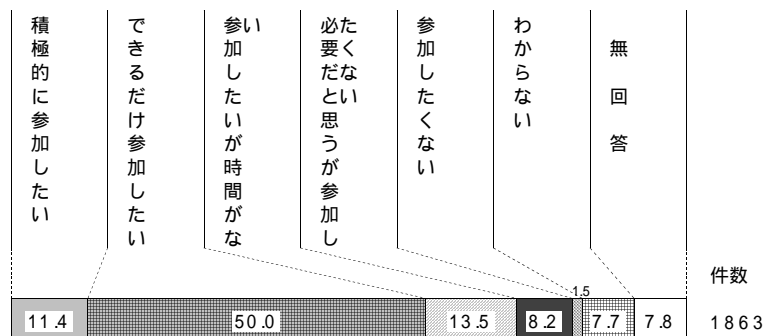
件数=1863

居住する地域の活動への参加は、「地域の道路整備や清掃」が67.8%を占めて最も多く、次いで「自治会等の会合」（58.7%）、「地域のお祭りやイベントなど」（53.0%）、「地域のグループでの催しなど」（40.2%）、「子供会や老人会の催し」（34.5%）、「ボランティア活動」（30.6%）と続く。



問21 新市の行政への住民参加（SA）

新市の行政への住民参加については、「参加したい」との回答が合わせて74.9%を占め、参加意欲は高い。



## 新市における国・県の内外との交流・連携への期待について

国・県の内外との交流・連携に期待することとしては、「保健・医療・福祉の充実」を半数の人が期待している。

国・県の内外との交流・連携に期待することとしては、「保健・医療・福祉の充実」が50.2%を占めて最も多く、次いで「農林水産業の活性化」(37.3%)、「人口減少の防止」(35.7%)、「観光の振興」(35.2%)、「地域住民の所得向上」(33.0%)と続く。

問2 国・県の内外との交流・連携に期待すること(MA)

件数=1863

